

高断熱 高気密 住宅って？

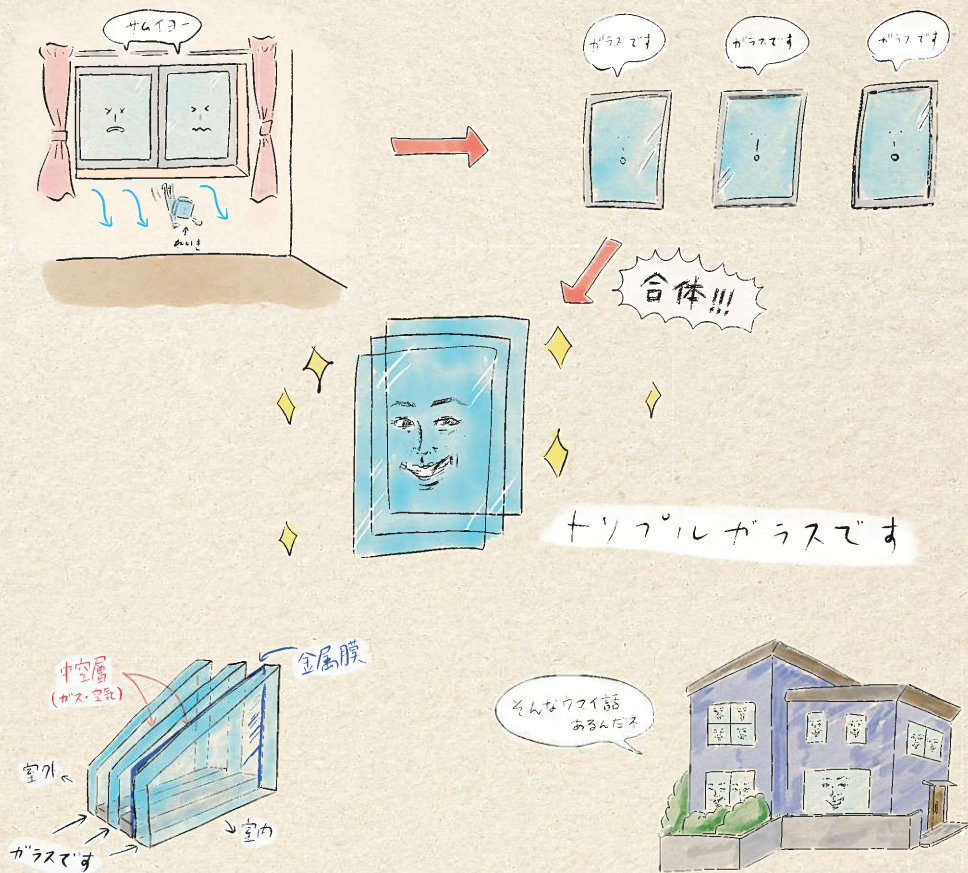


パネルの中に
僕たちがいるよ！
探してみてね！

SAPP_RO

「トリプルガラス」で 寒さ・暑さ・結露を退治！

住まいの中で「熱」の出入りがもっとも多い場所、それは窓。



高断熱窓に3枚のガラスを組み合わせた

「トリプルガラス」が登場しています。

ガラス面には熱の伝わりを抑制する特殊な金属膜を、
ガラスとガラスの間には空気よりも熱が伝わりにくいガスを入れ、
世界トップレベルの断熱性能を実現！

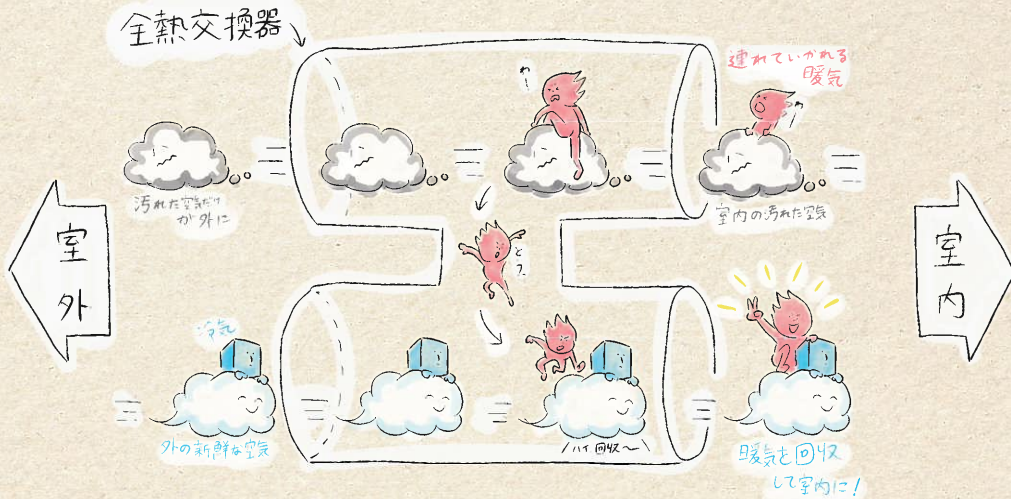
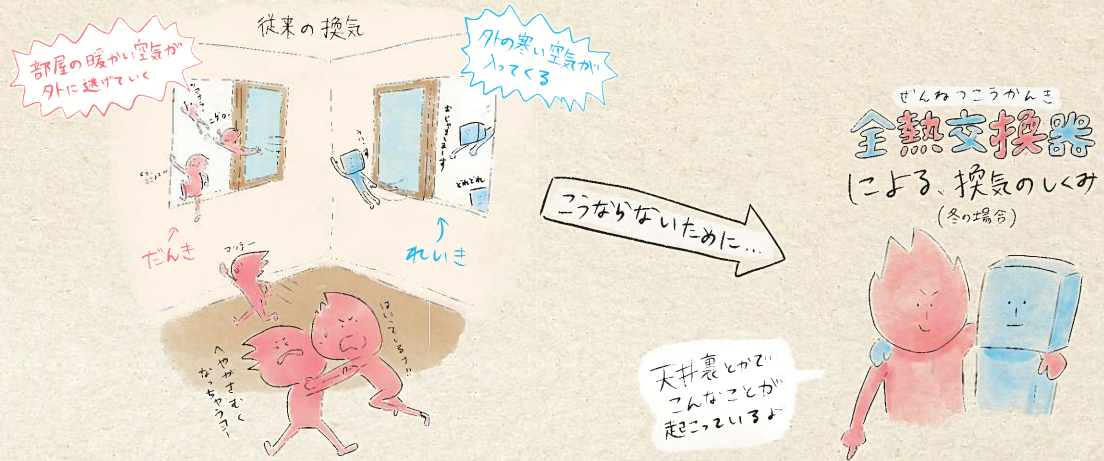
高断熱窓にすることで

夏は涼しく！

冬は暖かい！

ゼンネツコウカンキって何ダ!?

部屋を温める→換気する→部屋の温度が下がる→部屋を温める…のループから抜け出そう。



「全熱交換」とは・・・

換気で室内と室外の空気を交換するときに、普通は外に出ていく熱を、給気してきた新鮮な空気に戻す仕組みのこと。通常の換気では、暖房で温めた暖気・冷房で冷やした冷気が外に逃げてしまいますが、全熱交換器を使えば逃げてしまうはずの暖気・冷気を回収し再利用できます。

要は換気をしても
室内の温度を逃さない、
優秀な換気システム

電気の自給自足を 目指しませんか？

太陽光で発電し、自分で使う電気は自分で貯めておこう！



北海道の一般的な住宅では、年間約3,900kWhの電力を消費すると言われています。その電力を発電するには約25～40㎡(15～24帖)の太陽光パネルが必要です。

さらに、蓄電池があれば、日中に太陽光で貯めた電気を夜にも使うことができます。

また、災害で停電になった時でも安心です。

**太陽光発電と蓄電池があれば
夜でも、災害時でも、
エコな電気が生活を支えます**